

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	福岡県			代表者名	服部 誠太郎
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	情報政策課	連絡先電話番号	092-643-3198
担当者役職	主事	担当者氏名	中堂 蘭 拓	連絡先E-mail	
住所	812-8577 福岡県福岡市博多区東公園7番7号				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（複数団体）	事業名	情報セキュリティ講習会		
概要	予算や専門知識を持った職員の不足などにより情報セキュリティ対策が十分に実施されていない団体があることから、本県の外郭団体を対象に情報セキュリティに関する講演を実施し、業務を担う職員の育成を行い情報セキュリティに対する意識を高めるもの。				
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成） 自治体セキュリティ				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	866	令和8年2月17日	講演	オンライン
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和8年2月4日	支援・助言(オンライン)	14時00分	16時00分	
			活動時間（分）	120	
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	白井 芳明
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	<ul style="list-style-type: none">・詳細かつ明晰な講演資料を作成いただいたこと。・IPAのセキュリティ動画を活用いただき、受講者が興味を示すように工夫いただいたこと。・生成AIの利用方法について、実演しながら説明いただいたこと。・講演参加団体がインターネットに公開している情報を参考に、生成AIを利用すると悪意あるメールが作成できてしまうことを説明いただいたこと。・受講者のリテラシーに合わせた講演をいただき、受講者の理解度向上につなげられたこと。・受講者アンケートの結果が好評であったこと。（詳細は、「4-2 アンケートの内容と分析結果」参照）
アドバイザーへの要望事項	特になし

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	38人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	1		37	

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	当県のインターネット環境は、セキュリティクラウドの導入以後、情報セキュリティに係るインシデント等は減少している。しかし、セキュリティクラウドの傘下でない外郭団体は、引き続きインターネット環境からのサイバー攻撃等のリスクに晒されている状況である。県でも迷惑メールが増加しており、参加団体からも同様の相談が今年度に入り拳がっていることから、研修等の機会を通じて外郭団体職員への啓発を行い、対策を実施していく必要がある。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	外郭団体職員の情報セキュリティに関する意識を高め、サイバー攻撃や情報漏えいといったリスクを予防・低減させる。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	情報セキュリティに関する講演を実施いただいた。 講演タイトル：デジタル時代の自治体情報セキュリティ～セキュリティの今を学び事故に巻き込まれないために～	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	講演を通じて、外郭団体職員の情報セキュリティに関する意識を高め、セキュリティリスクインシデントを予防する風土作りの一助となった。 生成AIの利用について	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 ・情報セキュリティに関して知識が不足している団体職員等に基礎から講演していただき、知識の向上を図れたこと。 ・生成AIを業務に活かすためのプロンプトの入力方法について実演を交えながら説明いただけたこと。 ・公開されている情報を利用して悪意あるメールを作成できる例を紹介いただけ、団体職員等に注意を促せたこと。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添「令和7年度情報セキュリティ講習会アンケート集計結果」のとおり	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他 次年度以降も本事業(情報セキュリティ講習会)を継続し、県の外郭団体の外郭団体職員の情報セキュリティに関する意識を高め、サイバー攻撃や情報漏えいといったリスクを予防・低減させる。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	外郭団体職員の情報セキュリティに関する意識を高め、個人情報漏えいのリスクを予防・減少させることで、県民のプライバシーを保護する。 また、事例をもとに初動対応を学ぶことで実際にインシデントが発生した際の被害を最小限に抑えられるようになる。 これにより、県民はより安心して生活できる環境が整い、幸福度が向上することが期待される。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

掲載許可 掲載可

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」を数枚程度貼り付けて下さい。

